

放課後こども教室（わくわくたいけんルーム）

－ 地域住民と一緒に様々なプログラムを実施 －

■ 概要

令和6年度から市内全小学校で放課後こども教室を実施しています。

地域の方々の参画を得て、英語教室からバスケットボールまで、幅広いジャンルの体験を子供たちに提供しています。

■ 特徴的なこと・工夫していること

バスケットボールとサッカーの2種目で、それぞれ2～3か月の間毎週講師を招いて行うスポーツプログラムを実施しました。

■ プログラム内容

工作、クイズ大会、お琴体験、ドッジボール、カローリング等

■ 課題

1年生から6年生と一緒に活動するため、参加者全員が楽しめるプログラムを実施するには、それぞれの学年のレベルに合った内容を提供する必要があり、当日の参加者の学年や活動の様子を見て工夫が求められます。

■ 成果

地域住民の協力を得て、幅広いジャンルのプログラムを実施することができました。また、地域住民が講師を務めることで、普段なかなか関わることのない人との交流ができました。

学校内の空き教室を利用して実施しており、子供たちにとって安心安全な居場所となっています。

■ 活動の様子



■ 開催状況

週2～5日

■ 参加人数

約21人/日

■ 主な活動場所

特別教室、運動場、体育館等

■ 指導員数

約3～4人/日